

岩盤ボーリング柱状図

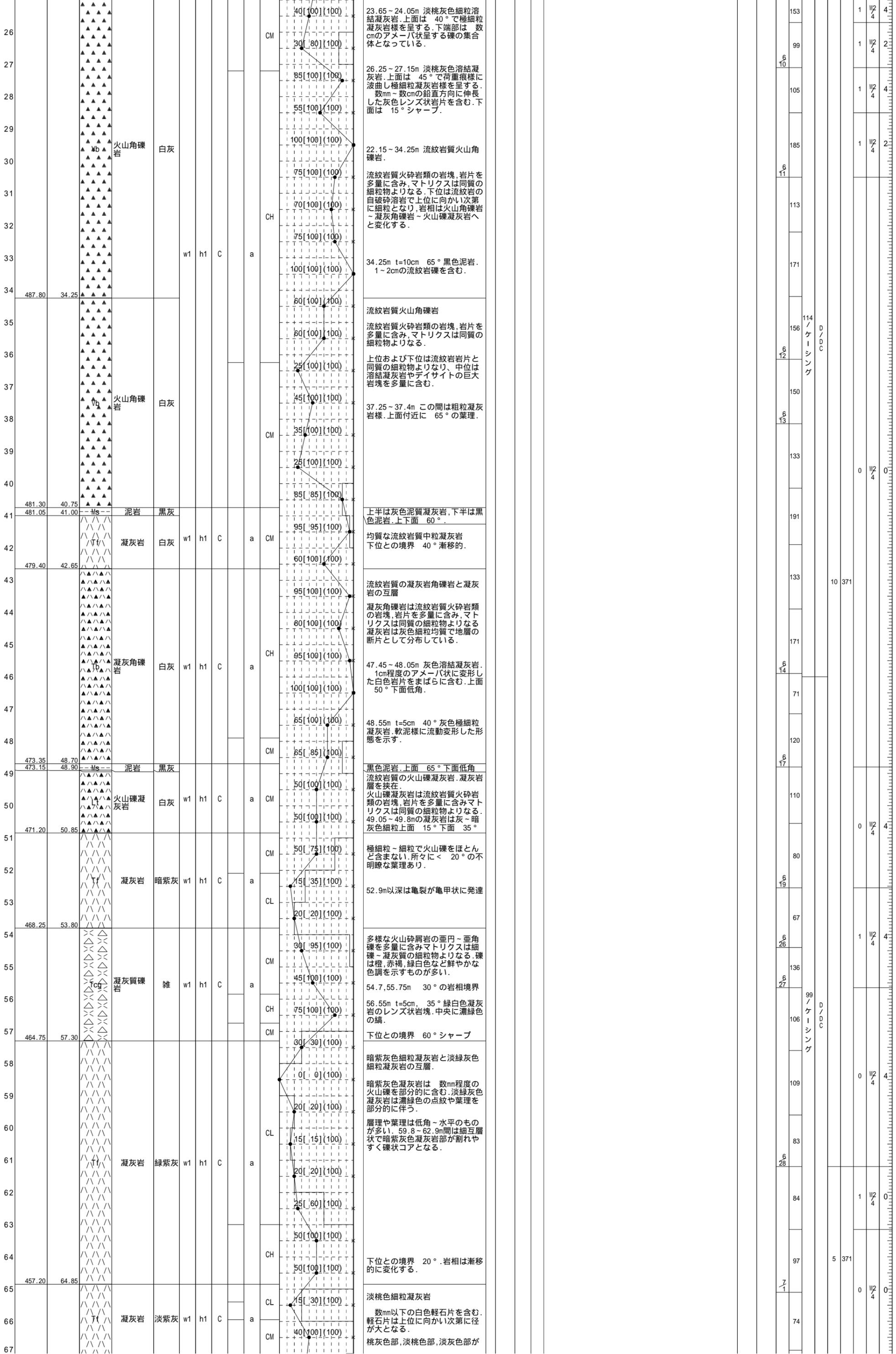
調査名 平成31年度 利賀ダム岩淵地区貯水池法面地質調査(その1)業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象 ダム 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	IR-11	調査位置	富山県南砺市利賀村岩淵地先	北緯	36° 27' 04.4588"
発注機関	国土交通省 北陸地方整備局 利賀ダム工事事務所	調査期間	令和元年 6月 1日 ~ 令和元年 7月16日	東経	137° 01' 23.1645"
調査業者名	株式会社 村尾地研 電話 076-429-2511	主任技師	野坂 徹 地質調査技士 第20438号	現場代理人	田縁 陽一 地質調査技士 第19700号
コ 野坂 徹 鑑 定 者 地質調査技士 第20438号	ボーリング責任者	吉田 潤也 地質調査技士 第14048号	試験機	ワイビーエム製 YBM-1WA	
孔口標高	EL 522.05m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 20° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	105.00m	度	0°	向	北 0° 20° 西 90° 東 180° 南
		使用機種	試錐機	エンジン	ポンプ
			ワイビーエム製 YBM-1WA	ヤンマー製 NFAD-12	ヤンマー製 CP-40

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	割れ目の形状	岩級区分	コア採取率 最大コア長 RQD [%]	記 事	孔内水位/測定月日	ル ジ オ ン 試 験		原 室 位 置 試 験	削 孔 状 況							
														P	Q		削孔速度 (cm/h)	回 転 数 (rpm)	送 水 量 (L/min)	削 水 量 (L/min)	排 水 量 (L/min)			
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)	安山岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を少量~多量に含み, マトリクスは同質の細礫~砂からなる.	6/5 1.75				400	10	103	0	W1 0	0		
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)	0.0~0.15m 表土. 腐植含み黒褐色呈する.	6/4 2.31				130	15	103	0	W2 4	2		
			△△△	崩積土	褐						35 [35] (100)	0.15~1.6m 岩塊, 岩片の含有少く粘土質.					102	10	371	0	W2 4	2		
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)	1.6~6.85m 岩塊, 岩片を多量に含有.	6/8 3.86				132			0	W2 4	4		
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)						88			0	W2 4	4		
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)						78			0	W2 4	4		
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)						6/10 5.82			15	371			
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)	6.85m以深 岩塊, 岩片の含有少く粘土質. 下半は黄褐色呈する.					108							
			△△△	崩積土	褐						0 [0] (100)						106							
			△△△	崩積土	褐						30 [30] (100)						6/4 8.0							
	512.35	9.70	△△△	崩積土	褐						75 [75] (100)	軽石凝灰岩~凝灰岩.					111							
			△△△	崩積土	灰	w2	h1	D	a	D	30 [30] (100)	9.7~14.3m 弱~未風化の軽石凝灰岩. 淡灰色細粒基質中に 数mm~数cmの白色軽石片を少量~多量に含む. 軽石片は扁平~楕円体~アメルバ状を呈し, 伸長方向は低角~高角と様々であり, 上位に向かい次第に粗粒となる.	6/11 11.52				40	114/ケーシング	10	371				
			△△△	崩積土	灰	w2	h1	D	a	D	100 [100] (100)	よく固結しているがハンマー軽打で容易に割れる程度の硬さ.					120							
			△△△	崩積土	灰	w2	h1	D	a	D	100 [100] (100)						6/5 10.0							
			△△△	崩積土	灰	w2	h1	D	a	D	100 [100] (100)	14.3~16.25m 紫灰色呈する細粒~粗粒凝灰岩. 下位は 数mmの火山岩片を少量含み粗粒, 上位に向かい次第に細粒となる. 灰白色の凝灰質薄層を数箇所挟在する.					100							
			△△△	崩積土	暗褐灰						30 [30] (100)						140			1	W2 4	4		
			△△△	崩積土	暗褐灰						0 [0] (100)	安山岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を少量~多量に含み, マトリクスは同質の細礫~砂からなる. 強風化土砂状.					129			15	371			
			△△△	崩積土	暗褐灰						0 [0] (100)						6/6 11.0							
	504.10	17.95	△△△	凝灰岩	緑灰					D	25 [45] (100)	青白~淡緑~暗緑灰~暗灰色の細粒凝灰岩. 紫灰色凝灰岩と灰白色凝灰岩を挟在. 45°~低角のせん断面が発達. 上位との境界は荷重痕様に波曲し, 下位との境界は 20°シャープ.					93							
			△△△	凝灰岩	緑灰					D	0 [0] (100)						6/7 10.0							
			△△△	凝灰質礫岩	暗灰	w1	h1	C	a	CH	25 [40] (100)	流紋岩~デイサイト質の多様な火砕岩類の岩塊, 岩片を多量に含み, マトリクスは同質の細粒物よりなる. 礫の形状は垂角礫~垂円礫で全体として角がとれ丸みを帯びている. 礫径は下位に向かい大きくなる.					92			10	371			
			△△△	凝灰質礫岩	暗灰	w1	h1	C	a	CH	55 [100] (100)						65							
			△△△	凝灰質礫岩	暗灰	w1	h1	C	a	CH	70 [100] (100)						92							
	499.85	22.20	△△△	凝灰質礫岩	暗灰	w1	h1	C	a	CH	85 [65] (100)	22.2~27.2m流紋岩質凝灰角礫岩					130							
			△△△	凝灰質礫岩	暗灰	w1	h1	C	a	CH	50 [100] (100)	流紋岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を多量に含み, マトリクスは同質の細粒物よりなる. 溶結凝灰岩の岩層を2層挟む.					6/8 15.0							
			△△△	凝灰質礫岩	暗灰	w1	h1	C	a	CM	50 [100] (100)						153							



26	CM	40100	23.65 ~ 24.05m 淡桃灰色細粒溶結凝灰岩. 上面は 40° で極細粒凝灰岩様を呈する. 下部部は 数cmのアメーバ状呈する礫の集合体となっている.
27	CM	30[80](100)	
28	CM	85100	26.25 ~ 27.15m 淡桃灰色溶結凝灰岩. 上面は 45° で荷重痕様に波曲し極細粒凝灰岩様を呈する. 数mm ~ 数cmの鉛直方向に伸長した灰色レンズ状岩片を含む. 下面は 15° シャープ.
29	CM	55100	
30	CM	100100	22.15 ~ 34.25m 流紋岩質火山角礫岩.
31	CH	75100	流紋岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を多量に含み, マトリクスは同質の細粒物よりなる. 下位は流紋岩の自破砕溶岩で上位に向かい次第に細粒となり, 岩相は火山角礫岩 ~ 凝灰角礫岩 ~ 火山礫凝灰岩へと変化する.
32	CH	70100	
33	CH	75100	
34	CM	100100	34.25m t=10cm 65° 黒色泥岩. 1 ~ 2cmの流紋岩礫を含む.
35	CM	60100	流紋岩質火山角礫岩
36	CM	60100	流紋岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を多量に含み, マトリクスは同質の細粒物よりなる.
37	CM	25100	上位および下位は流紋岩岩片と同質の細粒物よりなり, 中位は溶結凝灰岩やデイサイトの巨大岩塊を多量に含む.
38	CM	45100	37.25 ~ 37.4m この間は粗粒凝灰岩様. 上面付近に 65° の葉理.
39	CM	35100	
40	CM	25100	
41	CM	85[85](100)	上半は灰色泥質凝灰岩, 下半は黒色泥岩. 上下面 60°.
42	CM	95[95](100)	均質な流紋岩質中粒凝灰岩. 下位との境界 40° 漸移的.
43	CM	60100	
44	CH	95100	流紋岩質の凝灰岩角礫岩と凝灰岩の互層
45	CH	80100	凝灰角礫岩は流紋岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を多量に含み, マトリクスは同質の細粒物よりなる. 凝灰岩は灰色細粒均質で地層の断片として分布している.
46	CH	95100	
47	CH	100100	47.45 ~ 48.05m 灰色溶結凝灰岩. 1cm程度のアメーバ状に変形した白色岩片をまばらに含む. 上面 50° 下面低角.
48	CM	65100	48.55m t=5cm 40° 灰色極細粒凝灰岩. 軟泥様に流動変形した形態を示す.
49	CM	65[85](100)	黒色泥岩. 上面 65° 下面低角
50	CM	50100	流紋岩質の火山礫凝灰岩. 凝灰岩層を挟在. 火山礫凝灰岩は流紋岩質火砕岩類の岩塊, 岩片を多量に含み マトリクスは同質の細粒物よりなる. 49.05 ~ 49.8mの凝灰岩は灰 ~ 暗灰色細粒上面 15° 下面 35°
51	CM	50100	
52	CM	50[75](100)	極細粒 ~ 細粒で火山礫をほとんど含まない. 所々に < 20° の不明瞭な葉理あり.
53	CL	15[35](100)	52.9m以深は亀裂が亀甲状に発達
54	CM	20[20](100)	
55	CM	30[95](100)	多様な火山砕屑岩の垂円 ~ 垂角礫を多量に含み マトリクスは細礫 ~ 凝灰質の細粒物よりなる. 礫は橙, 赤褐, 緑白色など鮮やかな色調を示すものが多い.
56	CH	45100	54.7, 55.75m 30° の岩相境界
57	CH	75100	56.55m t=5cm, 35° 緑白色凝灰岩のレンズ状岩塊. 中央に濃緑色の縞.
58	CM	30[30](100)	下位との境界 60° シャープ
59	CL	0[0](100)	暗紫灰色細粒凝灰岩と淡緑灰色細粒凝灰岩の互層.
60	CL	20[20](100)	暗紫灰色凝灰岩は 数mm程度の火山礫を部分的に含む. 淡緑灰色凝灰岩は濃緑色の点紋や葉理を部分的に伴う.
61	CL	15[15](100)	層理や葉理は低角 ~ 水平のものが多く. 59.8 ~ 62.9m間は細互層状で暗紫灰色凝灰岩部が割れやすく礫状コアとなる.
62	CH	20[20](100)	
63	CH	25[60](100)	
64	CH	50100	
65	CL	50100	下位との境界 20°. 岩相は漸移的に変化する.
66	CL	15[30](100)	淡桃色細粒凝灰岩
67	CM	40100	数mm以下の白色軽石片を含む. 軽石片は上位に向かい次第に径が大となる. 桃灰色部, 淡桃色部, 淡灰色部が

114 / ケーシング
D / DC

99 / ケーシング
D / DC

153	1	W/4	4
99	1	W/4	2
105	1	W/4	4
185	1	W/4	2
113			
171			
156			
150			
133	0	W/4	0
191			
133	10	371	
171			
71			
120			
110	0	W/4	4
80			
67	1	W/4	4
136			
106			
109	0	W/4	4
83			
84	1	W/4	0
97	5	371	
74	0	W/4	0

